

# 男性も育児参加できる ワーク・ライフ・バランス企業へ — 環境変化に対応する企業経営 —

## ＜概要＞

(仮題)

\* \* \* それは、社長のひとことから始まった \* \* \*

その企業は残業もあるごく普通のメーカーでした。平成3年に社長の発案で週1日のノー残業デーを始めました。はじめはなかなか守られませんでしたが、定時退社の実現にこだわる社長は何回も繰り返し指示をし、管理職が職場を巡回したり、強制的に消灯する取組を始めました。定時に帰るため、会社をあげて仕事への集中度を高め、段取りを工夫しました。仕事を効率化し、無駄な仕事はやめました。取引先にも事情を説明し、理解を求めました。ノー残業デーはだんだん増え、平成15年から毎日がノー残業デーになりました。**残業代も不要になりました。**

この企業はこの19年間連続で增收増益を続けています。

平成18年9月

厚生労働省・男性が育児参加できるワーク・ライフ・バランス推進協議会